

平成 24年 9月 10 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 山梨県立都留高校 芦沢 友也
2. 講師氏名: Arri Priimagi
3. 同行者氏名: _____
4. 実施日時: 平成 24年 2月7日 (月) 14:03 ~ 15:50
5. 参加生徒: 年 生 人、 2 年生 66 人、 年 生 人 (合計 人)
備考: (例:理数科の生徒) SSH の生徒
6. 講演題目: (英文) Azobenzene : Playing with Light
(和文)
7. 講演概要:
「アゾベンゼン」についての講義をしていただきました。アゾベンゼンはナノ技術により、次世代のホログラム技術に転用できる最先端の技術についての講演でした。大学院生レベルの難しい講義でしたが、「視覚」の構造とアゾベンゼンの構造には類似点が多くあり、「視覚」のシステムからアゾベンゼンをわかりやすく説明していただきました。生徒は次世代の新技术に大いに刺激を受けたようでした。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 100 分 質疑応答時間 20 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
 プロジェクター使用
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
 同行者によるサポート
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
 パワーポイント中の単語確認、出身国の紹介専門分野を理数科の教員から事前講義
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): なし
11. その他特筆すべき事項: